

きづ川いきいき健康セミナーを開催しました

2024年9月9日(月)

第3回 早期癌の内視鏡治療について～消化器編～

厚生労働省が公表する人口動態統計月報によると、日本の死因の第1位は悪性新生物(約25%)です。特に胃や大腸などの消化管癌は罹患数および死亡数の上位を占めており、一見すると恐ろしい病気と思われがちですが、「早期発見・早期治療」によって5年生存率が向上することが分かっています。

そのため、胃カメラや大腸カメラといった内視鏡検査を定期的に受けることが非常に重要です。特に早期癌に対しては、外科手術と同等の成績を持ちながら、体への負担が少ない低侵襲な治療である内視鏡的粘膜切除術(EMR)や内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)について、動画を交えながら解説しました。参加された30名の皆様は、熱心に治療方法を聞かれ、質問も多く、非常に有意義な良い学びの時間となりました。



次回開催日： 11月14日(木) 14:00～

講師： リハビリテーション科 言語聴覚士 梅原善己

テーマ： 飲み込む力鍛えよう！
～いつまでもお口から食べれるように～

たくさんの参加をお待ちしています。

地域連携支援センター 担当看護師 山本富美代

地域連携支援センター 担当看護師 山本富美代